

# P連だより

市川市PTA

連絡協議会

平成18年度

第3号

2007年3月8日発行

発行：市川市PTA連絡協議会  
 編集：市川市PTA連絡協議会 広報部会  
 発行責任者：山下幸治  
 事務取扱：市川市教育委員会生涯学習部  
 生涯学習振興課内  
 〒272-0143 千葉県市川市八幡1丁目1番1号  
 TEL. 047-334-1111 (内線4324)  
 FAX. 047-336-8048



## 市川市PTA連絡協議会

ホームページ <http://www.ichikawa-pta.jp/> 電子メール [info@ichikawa-pta.jp](mailto:info@ichikawa-pta.jp)

市川市PTA連絡協議会  
 会長 山下 幸治

本年度もPTAを通し皆様と一緒でできた事、心から感謝いたします。皆様は、この一年間如何でしたか？

本年度も一年、PTA活動を通して、未来を育む子どもたちのため、お忙しい中、ご尽力いただいた事に、拝察いたします。様々な形でPTAとして、ご苦勞をいただいた力を、きつと今を生きる子どもたちを支える底力となった事と確信しています。

恥ずかしい話なのですが、本年度もPTA連絡協議会会長をさせて頂いて、今頃になつて、私の学校のPTAも含め、良いた所をまったく知らずに過ごして、省させられる事があります。

知っているつもりですが、解っているつもりで、知らないことを理解する入口、この場合も、各学校のPTA、山見つけてゆける仲間であること、を、そして、このPTA連絡協議会が、各学校のPTAの情報共有できるネットワークの核として、素敵な輪を広げてゆける場となる事を心から願っております。

本年度は、日本PTA全国協議会でも二俣小PTAさんの日頃の高努力が認められ、表彰を頂きました。事も、皆さんの日頃の活動が、高く評価されたものと嬉しく感謝しております。

皆様のPTAが今後、ますます楽しく活発で素敵な活動を推進させる事、御祈念いたします。心から感謝を込めて、ありがとうございます。

「心から感謝を込めて……」  
 ありがとうございます！

### 第3回オリエンテーション

—犯罪は「この場所」で起こる・・・今私たちのできる事を考える—



2月16日に生涯学習センター2階グリーンスタジアムにて第3回オリエンテーションが立正大学文学部社会学科教授の小宮信夫先生をお招きし、講演頂きました。小宮先生は地域安全マップの開発者として全国各地で技術指導に従事されておられます。

先生が各地を回られ子ども達に「不審者ってどんな人」と尋ねると大半の子が「マスクやサンダラスの子」「帽子を身に付けている人」「怖そうな人」「知らない人」と答えが返ってくる罪を犯そうとしている人が歩いていることは、街を歩いていることとは、異なるので、答えるのは、子ども達には、大人が作ったイメージ（ポスターなど）が子ども達の心に植えつけられてしまっている、さらには、知らない人、声を掛けられても答えないように、教えることも、心づかぬように、信じて、小宮先生は仰つていて、

子ども達を犯罪から守る方法は、人を怪しむのではなく、どこか（場所）を、子ども達に教えることが大切だと提唱しています。

地域安全マップは子ども達に、犯罪は入りやすく（逃げやすい）、見えにくい場所（死角）で起きていることを教えることに役立つといえます。先生は地域安全マップを通して、地域安全マップが自分の力で、子ども達と場所が危険な場所（危険な場所）とは、人通りが少なく、見通しが効かない道や公園、ゴミが散乱している、落書きが多いなど、地域の人たちが関心を持っていない場所（なにか、どのようなどころが安全な場所（ゴミや落書きがなく、人が目がある）と、感じさせる場所）なのか、それが判断できることが大切であると指導されているそうです。

地域安全マップ作りは、子ども達と話し合いつつ、地域の方々や話し合いつつ、地域の人たちが見落とさなかった危険な場所が見え、無関心な場所がなくな



【講演後頂いた質問】  
 子ども達を地域で多くの方々に見守って頂いていますが、その声かけまで不信感がある子どもが出てしまう。このように子どもが大人から感じとつてしまった子ども達への指導は、どうしたらいいのでしょうか。御指導方法を教えてください。

【小宮先生からの回答】  
 地域の人の本音の姿を見せるしかありません（イメージの世界ではなく）。地域安全マップづくりで、インタビューすれば、知り合が増えていきます。そして、顔の見える関係が広がっていき、地域安全マップの発表会に地域の人を招いて、地域の人の意見を聞き、活動の効果を、見守り活動も効果的です。子ども達も10番の家に、子どもと親と一緒に、子どもが書いた10番の家に、歩印象は変わって、子どもが

【総務部会】

